

Rotary Club of Satte Chuo

2025-2026年度 R I メッセージ

よいことのために手を取りあおう



**UNITE
FOR
GOOD**

会長 八木 泰典 事務所；埼玉県幸手市南2-6-20 G-Five内
幹事 小林 達郎 〒340-0156 TEL & FAX 0480-44-0056
例会日；火曜日19：30～20：30 例会場；G-Five 1階会議室

第2770地区 ガバナー 2025年10月 7日 火曜日
熊木 雄太郎氏(戸田RC) 第1220回例会 No.10

国際ロータリー会長

フランチェスコ・アレツォ氏

[開会]

[開会点鐘]

[国歌・ロータリーソング斉唱]

君が代／奉仕の理想

[ロータリーの目的唱和]

[四つのテスト唱和]

[誕生月のお祝い]

10月誕生月のお祝い・・・井上 亮会員



[会長挨拶] 八木 泰典会長

みなさま、こんばんは。10月は米山月間です。本日は、次回例会での米山記念奨学生卓話を控え、小林幹事に米山記念奨学事業の実施に関するお話をしていただくこととなりました。小林幹事は、これまでにクラブの米山奨学委員長も歴任しており、地区の部門委員長も務めた豊富な経験の持ち主です。動画と資料を準備していただいた他、この時期には豆辞典と特集記事が掲載されたロータリーの友も配布されておりますので、ご参考ください。



ロータリー米山記念奨学事業では、奨学金の支給を通じて勉学や研究のため日本に在留する私費外国人留学生を支援をしていることはご承知のとおりです。

今年度開始早々に例会にお越しいただいた元米山記念奨学生 ディペンドラ さんのことは覚えていらっしゃると思います。仕事の帰りに都内から幸手までお越しいただき、懇親会までお付き合いいただきました。少しばかり時間でしたが、その真摯な人柄を通じて、彼が日本の文化やロータリーを今でも大切に思っていることが十分に伝わってきました。支援するロータリアンの一人として嬉しく感じる時です。ロータリー米山記念奨学事業の実施に当たっては、人物選考など神経を使う場面も多いものと想像します。

今日は、そのような役割を果たしてきた小林幹事の経験を通じ、苦労があったことや報われたことなどリアルなお話も聞けるとと思います。

米山記念奨学事業実施の裏舞台を学んでみましょう。

[幹事報告] 小林 達郎幹事

・埼玉子ども応援フェスティバル～ス
が届いております。

開催日時；2025年10月12日(日)

10：30～16：00

開催場所；並木元町公園アートパーク

埼玉県川口市並木元町 1-67

内容；子供食堂、各種スポーツ体験ブース、ステージ・ロータリーリーダーシップ研究会(RLI)開催のお知らせが届いております。

日時；パートI 2025年11月7日(金)



パートⅡ 2025 年 12 月 5 日(金)

パートⅢ 2026 年 1 月 16 日(金)

全パート 9:00 登録開始、9:30 開会 17:00 終了予定

開催場所; 埼玉会館

・第 7 グループ合同奉仕事業について

日時; 令和 7 年 10 月 26 日(日) 10:00~

場所; 幸手市民まつり会場

県営権現堂 2 号公園メインステージ前

集合; 10:00 開会セレモニー; 10:20~

登録締切; 10 月 10 日(金)

当日の服装; 赤のポリオTシャツ着用

・米山記念奨学会より 豆辞典と 2024 年度の決算報告が届いております。

豆辞典の 26P に 2024-25 年度特別寄付実績が載っております。第 2770 地区は全国第 2 位でした。

・幸手市道徳教育推進協議会より作品募集について

・幸手市商工会より会費納入について

・権現堂調節池(行幸湖)クリーン作戦についてのご案内が届いております。例会扱いではありませんが皆様のご参加をお願いいたします。

開催日。令和 7 年 11 月 23 日(日・祝)

8:00 集合・作業開始

10:00 作業終了・流れ解散

集合場所; 権現堂 2 号公園(南側)(昨年と同様)

清掃場所; 歩道周辺のゴミ(可燃・不燃ごみ)の収集

以上です。よろしく願いいたします。

[本日の例会] 出向者卓話例会

前地区米山記念奨学部門委員長

小林達郎会員

皆様こんばんは。PELSでも使用した動画を 1 年間の流れが分かるように少し短くしてみましたのでご覧ください。



☆米山記念奨学増進委員会

① 寄付目標額 会員一人あたり 25,000 円

(普通寄付、5,000 円:特別寄付、20,000 円)

② 70クラブでの卓話の実施

☆米山学友選考委員会

① 奨学生選考試験の準備と円滑な運営

② 合同奉仕事業、米山学友主催事業の実施

☆米山奨学部門主な事業

2024 年 2 月 8 日 地区チーム研修セミナー

3 月 13~14 日 会長エレクト研修セミナー

4 月 19 日 地区協議会研修セミナー

6 月 28 日 米山奨学生指定校説明会

7 月 28~29 日 富士登山

8 月 10 日 米山記念奨学部門セミナー

10 月 19 日 カウンセラー研修会

11 月 17 日 地区大会

11 月 23 日 秋のバス旅行

12 月 21 日 感謝の集い(クリスマスパーティー)

2025 年 1 月 18 日

2025 年度米山記念奨学生選考試験

3 月 16 日 2024 年度米山奨学生修了式

4 月 20 日 2025 年度米山奨学生入学式

5 月 17 日 2770 地区米山学友会日帰り旅行

6 月 13 日 米山奨学生指定校説明会

米山奨学事業は、日本のロータリーの創始者、故米山梅吉氏の偉業を記念し、1952 年東京ロータリークラブが、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業「米山基金」を立ち上げることから始まりました。1967 年には、財団法人の認可を受け、2012 年には、公益財団に認定されます。

米山奨学金の最大の特徴は、日本最大の民間奨学事業と世話クラブ・カウンセラー制度。2024 年度は全国で 852 名採用の予定であり、年間事業費 14 億円。累計奨学生 20,396 名。

奨学金(毎月): 学部課程 10 万円、修士

・博士課程 14 万円

また、米山奨学生は、クラブの例会や地域の奉仕活動、日本の実業人・専門職業人であるロータリアンとの

交流を通じて、より深く日本を知り、ロータリーが求める平和の心を学びます。

※感想

2024～25 年度米山記念奨学部門では、小川和義増進委員長(鴻巣イブニング RC)を始め増進委員会7名、小平啓介学友選考委員長を始め学友選考委員会6名、地区幹事1名と私の合計15名で委員会活動を行いました。

米山奨学部門は他の部門と異なり、各委員会独自の活動ではなく常に合同委員会を行い、事業に取り組みました。それゆえ資料作成や会場の設営など部門委員長の負担が大きく、なるべく両委員会で役割分担するよう努めました。増進委員会では、主に30件もの米山奨学生のクラブ卓話派遣の手配、寄付金の増進など。学友選考委員会では、新規奨学生選考に関する資料作成、各事業の受付で出席者の確認や登録料の管理、米山学友との連絡調整など。その間、各クラブの卓話には、委員会に関わらず各委員が手分けして行いました。

今年度の委員会もいつも100%近い出席率で、また前年からの継続の委員が多く、一致団結し一体感が感じられ、充実した委員会でした。

また、米山奨学生の入学から終了まで携われ、奨学生の成長を実感できたことが一番嬉しいことでした。日本語の上達は言うまでもなく、ロータリークラブに対する感謝の気持ちも強く感じられ、これから巣立っていく奨学生が、日本と母国の架け橋になってくれると確信しております。

今から14年前になりますが、2011年10月、第3回米山中国学友会総会が北京にて開催されました。総会は、姫軍会長を中心に全て日本語で行われ、米山奨学生になれて良かった、おかげで勉強や研究に専念でき、ロータリアンとの交流を通して本当の日本が知ることができた。

また、日本の伝統や文化を学ぶことができたことは一生の思い出と共に財産になりました。日本のロータリアンの皆さんから受けた厚情は、生涯忘れることができません。という言葉が当日集まった多くの学友が口にしていました。思っていた以上に、中国の学友から日本に対する感謝の言葉に驚いたことを思い出します。

今年度も米山奨学生は、38名中16名が中国人です。なぜ、中国人が多いのか？と疑問を持つ方も多いと思いますが、日本全体の留学生の半数、また、地区の選考試験受験者6割以上は、中国人です。なるべく多くの国から採用するよう努力しておりますが、優秀性、人物本位の選考結果であり、皆素晴らしい学生です。そして、米山事業を推進し、ロータリアンを通して正しく日本を理解してもらうことが、国際理解、親善に寄与していくことを確信しております。今後ともご理解、ご協力をお願いします。



[出席報告]

	会員数	出席免除	出席者数	MU	出席者数計	出席率
本日の例会	13	4	6	0	6	66.67%
前回の例会	13	4	9	0	9	100.00%
前々回の例会	13	4	9	0	9	100.00%

[スマイルボックス報告]

●井上 亮会員

70歳になりました。誕生祝いをありがとうございました。小林さん、米山部門委員長①年間ご苦労様でした。

●池田岩夫会員

例会場 ご無沙汰しました。

小林米山前部門委員長 卓話ありがとうございます。

●八木泰典会員

小林さん、幹事にも関わらず卓話もしていただきありがとうございます。楽しみにしています。

●小林達郎会員

10/4～10/5 幸手団地栄商店街で歌謡祭を開催しました。浅草サンバ来ました。

●大橋秀樹会員

日曜に珍しく奥さんと二人で奥日光に旅行しました。

●石橋久充会員

釣り例会は楽しかったですね。もっと大勢で活動できると色々楽しみ増えますね。

本日の合計	¥9,000
本年の合計	¥85,000

[閉会点鐘]

2025-26 ローターイ一米山記念奨学事業 豆辞典より

地区別寄付実績【2024-25年度】

2024-25年度の個人平均寄付額は15,999円と、前年度から大きく減少しました。一方、特別寄付者割合^注の全国平均は、過去最高の47.5%となりました。

注:寄付者割合は「特別寄付(個人)をした会員数」を「地区会員数(2025年1月1日現在)」で割った数値です

地区	特別寄付		個人平均寄付額(円)
	法人	個人(%)	
2590 神奈川県(横浜市・川崎市)	115	79.5	30,406
2770 埼玉県南東	26	63.7	25,967
2660 大阪北部	124	70.9	25,685
2650 福井県・京都府・奈良県・滋賀県	225	82.6	23,223
2820 茨城県	96	71.6	22,760
2780 神奈川県(横浜市・川崎市以外)	53	68.7	20,865
2550 栃木県	26	68.8	18,450
2580 東京都・沖縄県	39	26.3	18,413
2840 群馬県	69	81.4	18,244
2750 東京都(北マリアナ諸島他)	91	42.6	17,939
2560 新潟県	159	70.6	17,316
2790 千葉県	63	43.1	16,571
2700 福岡県・長崎県・佐賀県	5	61.5	16,112
2680 兵庫県	19	42.5	15,913
2610 石川県・富山県	25	29.7	15,425
2760 愛知県	249	36.8	15,317
2640 大阪南部・和歌山県	10	56.8	14,495
2710 広島県・山口県	35	40.6	14,184
2690 岡山県・島根県・鳥取県	35	39.5	14,181
2670 愛媛県・香川県・高知県・徳島県	28	33.2	14,005
2620 静岡県・山梨県	126	71.3	13,959
2530 福島県	1	46.2	13,053
2600 長野県	9	20.5	12,821
2570 埼玉県西北	0	37.6	12,337
2740 長崎県・佐賀県	8	16.6	12,073
2510 北海道西部	72	43.1	11,531
2720 熊本県・大分県	7	40.0	11,055
2630 岐阜県・三重県	27	38.6	9,542
2800 山形県	34	28.2	9,442
2730 鹿児島県・宮崎県	6	27.5	9,238
2830 青森県	0	39.2	9,067
2540 秋田県	2	30.4	9,056
2520 岩手県・宮城県	4	22.3	7,677
2500 北海道東部	15	17.3	6,851
2024-25年度 全国平均	1,803	47.5	15,999

寄付について

地区別寄付実績



例会の出席は、ロータリアンに課せられた最低の責任です。欠席の連絡は、必ずお願い致します。

クラブ事務所 TEL&Fax 0480-44-0056

公共イメージ委員会